

「泊地域の緊急時対応」の主な改定項目（案）について

（北海道地域防災計画関係）

○北海道による住民への情報伝達体制の強化 【新設】

- ・ 偽情報・誤情報の拡散状況を把握しつつ、住民等が的確な情報を入手するための注意喚起や、無人航空機（ドローン）を用いた住民広報手段の拡充など、北海道による住民への情報伝達体制の強化

（インフラの充実化等）

○新たな道路の開通に伴う避難経路の最適化

- ・ 道道泊共和線及び後志自動車道（余市 IC～仁木 IC）の開通に伴う泊村、共和町、岩内町、仁木町の住民の避難経路を最適化する

○放射線防護対策施設の整備

- ・ 放射線防護対策施設として 2 施設を整備（前回改定から現時点）

○最新の住民の状況等を反映

- ・ 人口、児童数、要配慮者数、社会福祉施設入所者数、観光客数、民間企業者数、バス集合場所におけるバス乗車人数、バス必要台数など、最新のデータを反映

（その他）

○他地域の緊急時対応で整理された事項等の反映（複合災害への対応等）